

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	020201100	予算コード	01059300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	生涯学習センター運営事業			正規職員数 1.1	国庫支出金 0	有効性	B	市民の生涯学習への意欲は高く、引き続き実施する。今後は費用対効果、サービスの向上が伴った指定管理業者の企画事業を一部導入していく。		
担当課	生涯学習課			嘱託職員数 2.6	府支出金 0	効率性				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.4	市債 0	妥当性	A			
	泉佐野市立生涯学習センター条例、泉佐野市立生涯学習センター条例施行規則、生涯学習振興法			歳出(千円)	その他 2,824					
				人件費総額 18,042	一般財源 19,537	受益者負担	B			
					減価償却費 0					
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 22,361	緊急性	D	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 227			主催講座の実施。			
対象	不特定の市民			活動指標	R3実績	公的関与	B			縁JOY大学は、学習内容を企画、新型コロナウイルス感染予防対策として会場を泉の森ホール小ホールに変更して開催した。 親子で参加できる講座実施。 子育てサークルの支援。 絵てがみコンクールの実施。(将棋大会は中止)
	対象数			主催講座回数	54.0	実施主体・委託化	B			
	主催講座等受講者、クラブ等			登録クラブ数	97.0	他の事務事業との関連	B			
事業の内容	生涯学習センター運営事業として以下の事業を実施している。 ①社会人を対象としたリカレント教育(職業能力の向上や人間性を豊かにするための社会人教育)の推進 ②自主活動サークルへの学習活動支援 ③連続学習会「縁JOY大学」の充実 ④現代的課題に関する情報提供と自主的な学習活動の支援 ⑤クラブの育成、支援、「発表会」の開催 ⑥市民の企画による講座の実施 ⑦家庭教育学級の支援 ⑧将棋大会、タオル筆で描く絵てがみコンクールの開催			成果指標	R3実績	透明性	B			
				主催講座受講者数	1,755.0	財政健全化計画	A			
				クラブ開催回数	2,301.0	財政健全化の取組	該当なし			
				主催講座受講者の満足度	95.0	改革改善プラン達成度	該当なし			
				コスト指標	R3実績					
				主催講座受講者1人あたりの経費	5,541.8					
事業の目的	「集い・学び・創る」を生涯学習のキャッチフレーズに、住民の教養の向上、健康の増進、情操の育成、生活文化の振興、社会福祉の推進、社会的関心の高揚を図り、自主運営する学習団体の育成と支援を通して、市民全体の良好な人間関係の構築を目的とする。									